

第3学年1組 算数科授業デザイン

平成31年2月19日(火) 4校時
授業者 S. J

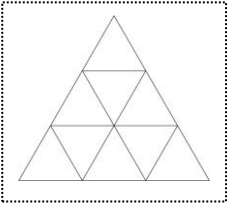
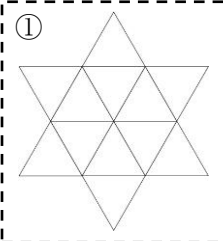
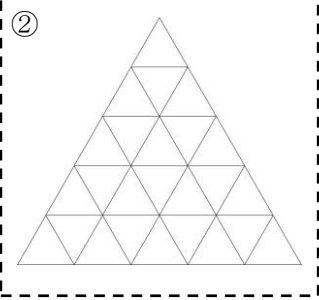
1 単元名 三角形と角

2 本時の学習活動 (本時 8/9時間)

(1) 本時の目標

- ・正三角形で平面を敷き詰める活動を通し、できる模様的美しさや平面の広がりや気付いたり敷き詰めた図形の中にいろいろな形を認めたりと、図形についての豊かな感覚を持つことができる。

(2) 学習過程

学習活動	主な発問 ○ と 指示 ●	指導上の留意点 ・ と 評価 ◇
1. 本時の課題と活動内容を確認する。	○このブロックの形って、何という形ですか？ ●ブロックをどんどんしきつめて広げてみよう。	・正三角形の性質を確認する。 ・「しきつめる」とは、どんなことを表すのかを確認する。
共有の課題：正三角形をしきつめてできる形について考えよう。		
2. グループで学び合う。 3. 全体で共有する。	○この形って、何？ ○図の中に正三角形は、全部でいくつある？ 	・学習プリント配布。 ・いろいろな大きさの正三角形があることに気づかせる。 (1辺3, 1辺2, 1辺1) ・数(13個)を確認する。
ジャンプの課題：図の中に正三角形が全部でいくつあるか考えよう。		
4. グループで学び合う。	①  ② 	・数にズレが生じた際には、グループとグループをつないだり、グループにもどしたりして検討を重ねさせる。 ・必要であれば、答えを提示する。 ◇一辺の長さがいろいろな正三角形があることを意識して活動している。
5. 問題づくりに取り組む。	●問題をつくってみよう。	・作業用のプリントを配布。